介護過程Ⅲ・医療的ケア　授業構成

日数	日別授業構成（教育に含むべき内容）		講習時限		時間別授業構成（到達目標）	時間別授業構成（授業概要）	
1 日目			0 時限	30 分	**開校式 ・ オリエンテーション**		
	介護過程の展開の実際	多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識、技術を総合的に活用し分析力・応用力を評価する	1	60	実務者研修過程で学んだ知識・技術を確実に習得し活用できる	介護過程Ⅰの復習	
			2	60		介護過程Ⅱの復習	
			3	60		関係する資料から利用者情報を読み解く	
			4	60		ケアプラン（1表～5表）の読み取り方	
			5	60	知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的なアセスメントができる	事例を基にケアプランから利用者情報を読み解く	
			6	60		インテーク・アセスメントの方法	
2 日目			1	60		アセスメント情報から利用者像を把握するグループワーク	
			2	60		フェイスシート・アセスメントシートの作成	
			3	60	知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な計画の立案ができる	目標設定の視点と方法	
			4	60		介護計画書・手順書の作成	
	介護技術の評価	介護技術の原理原則を習得・実践とともに、知識・技術を総合的に活用した判断力・応用力を評価する	5	60	【到達目標1】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な実施ができる 【到達目標2】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じた介護を行うことができる	ボディメカニクスの原理・原則	
			6	60		介護現場でのボディメカニクス	
3 日目			1	60		寝具の整え方（シーツの整え方）	
			2	60		体位・体位変換（床上での水平・上方移動含む）	
			3	60		移乗の介助（一般的な移乗介助）	
			4	60		移乗の介助（体格差のある場合）（スライディングボード含む）	
			5	60		移乗の介助（福祉機器を使用した移乗）（ホイスト・リフト等）	
			6	60		排泄の介助（ポータブルトイレ）	
			7	60		排泄の介助（差し込み便器・尿器）	
4 日目			1	60		排泄の介助（おむつ交換・パッド含む）	
			2	60		移動の介助（歩行介助・杖歩行介助）	
			3	60		移動の介助（車いす介助）	
			4	60		着脱の介助（椅座位・端座位）	
			5	60		着脱の介助（臥位）	
			6	60		食事の介助（椅座位・端座位・半座位）	
			7	60	介護技術かかる知識の修得度の評価		
5 日目	介護技術の評価	介護技術の原理原則を習得・実践とともに、知識・技術を総合的に活用した判断力・応用力を評価する	1	60	【到達目標1】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な実施ができる 【到達目標2】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じた介護を行うことができる	食事の介助（臥位）	
			2	60		口腔清潔の介助	
			3	60		入浴の介助	
			4	60		入浴・清潔の介助（足浴・腕部清拭）	
			5	60		清潔の介助（全身清拭）	
			6	60		介護福祉士の実技試験とキャリア段位制度	
6 日目	介護技術の評価	多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識、技術を総合的に活用し分析力・応用力を評価する	1	60	【到達目標1】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な実施ができる 【到達目標2】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じた介護を行うことができる	「起居→排泄」の介助、評価（例）	介護計画作成事例に基づき左記等の連続する技術動作の演習 ／ 介護技術の評価
			2	60		「臥位→入浴（清拭）」（例）	
			3	60		「起居→通所施設への送り出し」の介助、評価（例）	
			4	60		「椅座位→口腔ケア」の介助、評価（例）	
			5	60		「椅座位→食事」の介助、評価（例）	
			6	60		「椅座位→就寝」の介助、評価（例）	
			7	60		「おむつ交換→バイタルチェック」の介助、評価（例）	
7 日目	介護過程の展開の実際	多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識、技術を総合的に活用し分析力・応用力を評価する	1	60	介護計画を踏まえ、安全確保・事故防止、家族との連携・支援、多職種、他機関との連携を行うことができる	介護現場でのヒヤリハット、事故と対応	
			2	60		ヒヤリハット報告書の作成	
			3	60	知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的なモニタリングができる	モニタリングの視点	
			4	60		6ヶ月後の事例・ケアプラン第5表から経過を観察する視点（グループワーク）、モニタリング報告書を作成する	
			5	60	知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な介護計画の見直しができる	目標の達成度、利用者の満足度等についてロールプレイ	
			6	60		再計画の目標設定（今後の新たな課題）	
			7	60	知識等の習得度の評価		
8 日目	演習	喀痰吸引（基礎的知識・実施手順）	1	60	医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する	口腔内の喀痰吸引（通常手順）	医療的ケアの評価
			2	60		口腔内の喀痰吸引（通常手順）	
			3	60		口腔内の喀痰吸引（レスピレーター装着者）	
			4	90		鼻腔内の喀痰吸引（通常手順）	
			5	60		鼻腔内の喀痰吸引（レスピレーター装着者）	
			6	90		気管カニューレ内部の喀痰吸引（通常手順）	
9 日目	演習	喀痰吸引	1	60		気管カニューレ内部の喀痰吸引（レスピレーター装着者）	
		経管栄養（基礎的知識・実施手順）	2	60	医療的ケアを安全・適切に実質するために必要な知識・技術を修得する	経管栄養【胃ろう・腸ろう】（滴下）	
			3	60		経管栄養【胃ろう・腸ろう】（滴下）	
			4	60		経管栄養【胃ろう・腸ろう】（半固形）	
			5	60		経管栄養【経鼻経管栄養】	
			6	60		経管栄養【経鼻経管栄養】	
		医療的ケアの基礎知識	7	60		救急蘇生法	